

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

公益財団法人鳥取県天神川流域下水道公社

銘柄コード	
法人番号	3270005004850

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	36	水道業
細分類 (申請事業)	3631	下水道処理施設維持管理業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	35,173	GJ	907	kL
前年度エネルギー総使用量				kL
非化石エネルギー総使用量		GJ		kL
調整後温室効果ガス排出量				t-CO <sub>2</sub>

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位の母				
	主たる事業の構成割合 %				
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したものである。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位の母				
	DR実施日数				
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況	達成	
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況	未達成	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況	-	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた隠匿排出削減量の量】

種別	合計量
	t-CO <sub>2</sub>
-	t-CO <sub>2</sub>
-	t-CO <sub>2</sub>
-	t-CO <sub>2</sub>

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	34.7%				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					22.6

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目安設定業種	-		-		
目安(2030年度)			-		
目標(2030年度)			-		
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

・下水処理場では、水処理工程のポンプ揚水、送風等及び汚泥処理工程の濃縮、脱水において多くのエネルギーを使用しており、各運転機器における運転手法の改善(水中攪拌機の間欠運転、送風機の時間帯による1台または2台運転への切替等)により消費エネルギーの削減に努めています。  
・現在、老朽化による設備機器の更新を随時実施しており、省エネ機器の導入による消費エネルギーの削減を実施していきます。  
・LED照明化をさらに進めていきます。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

・処理場内に、PPAによる太陽光発電設備の導入が予定されており、それによる電力を使用することで非化石エネルギー化を進めていきます。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)


2. 関連リンク


(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。